WEATHERCOCK

新発売
3D Globe

3D 地球儀

海底の凹凸まで表現した地球儀です。
全球の標高データに基づき、コンピュータによる正確な造形です。

3D Globe

仕様データ: ETOPO1

■いかなるサイズでも
大きな直径も製作できます。

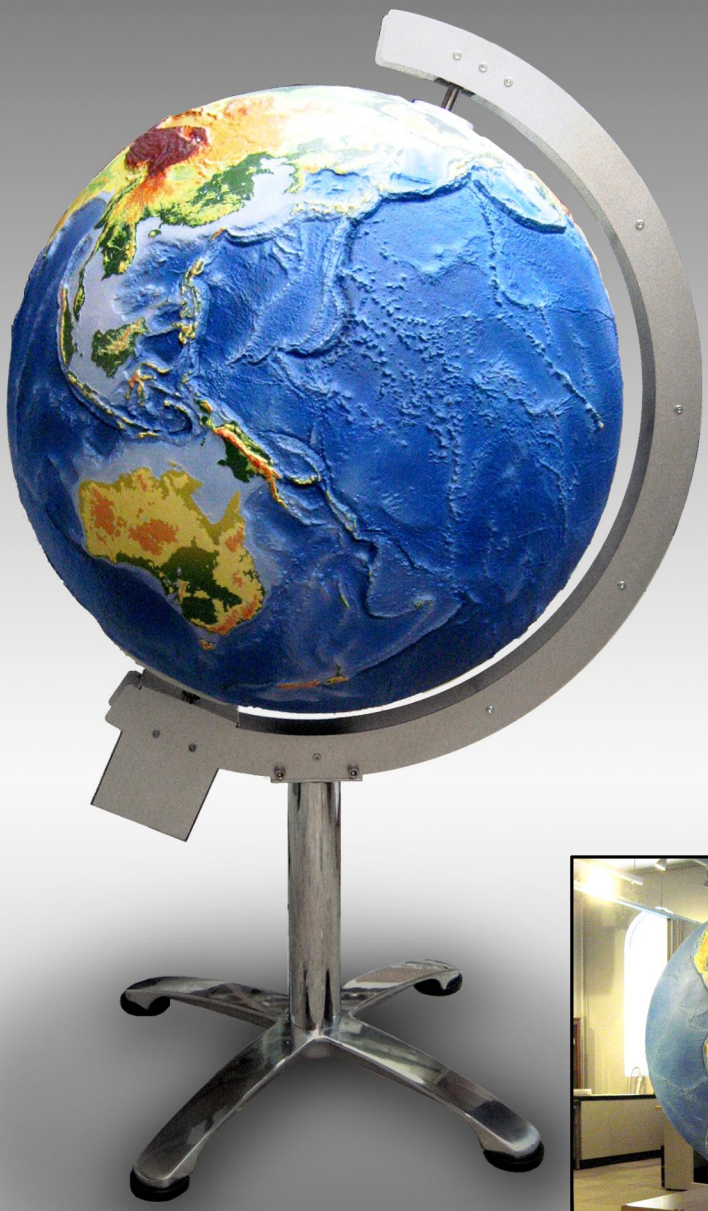
■いかなる画像でも
衛星画像も利用できます。

■地球以外の天体でも
月や火星（データを収集中）

■高さ強調も
山や海溝の高さを自由に
変えられます。

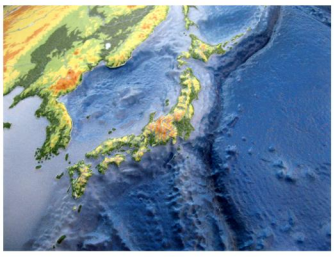
■回転も
コンピュータと連動した動きも
出来ます。

■特別注文で製作します。



縮尺　１：１３００万
納品事例　北海道大学総合博物館

クローズアップ画像



株式会社ウェザーコック
〒 062-0023 札幌市豊平区月寒西3条7丁目 1-31
TEL:011-852-1623　FAX:011-855-8366
http://www.weathercock.co.jp/
E-mail:info@weathercock.co.jp

3D地球儀製作方法

新開発の3D地球儀はデジタルデータに基づく精緻な標高･深さデータで、これまでに無い味わい深い地球を表現することができます。

使用データ
使用している標高データは全世界を網羅している、ETOP01で、緯度経度からなるデータ構成です。そのデータを球体状にデータ変換を行い、３次元化しています。弊社独自の技術で標高データを球面に貼り付けています。

陸域の表現
陸域の画像は衛星写真やCG画像など目的に合ったコンテンツを御注文に応じて描画することが出来ます。

大きさ
大きさは分割式による製法のため御注文に応じて自由な大きさで製作出来ます。（例えば直径数mは実現できます。）又、半球や球の一部も製作いたします。

他の天体も
地球以外の天体も製作いたします。データを支給していただけましたら、どのような球体も作成いたします。

使用材料
製作素材は、ケミカルウッドを使用しNC装置で切削成形しています。塗料は水性ウレタン塗料をしています。

地球儀と他のシステムとの連携

地球儀が他のシステムとが連携できるように、デジタル制御されています。その為、地球の位置が把握できモニター上のコンテンツとの連携により深い表現が可能です。

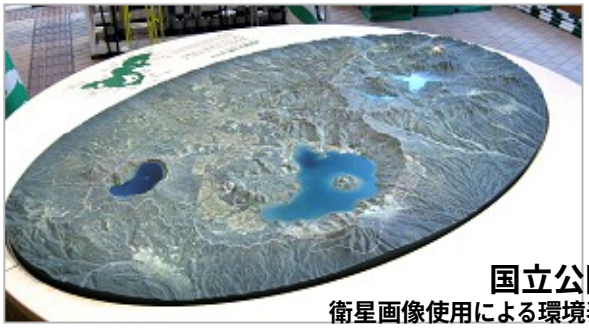
情報の表示方法
IT技術と連動した形で、マイクロチップの埋め込み、プロジェクターなどによる情報表示等との連携など、これまでにない新しい表現方法ができます。

御提供出来る技術は多数
造形技術、IT技術、デザインワークをトータルに御提案し、顧客ニーズにお応えした価値をご提供いたします。CG技術、映像技術などとコンテンツ制作技術でバーチャルと実態の組み合わせにより新たな世界を構築できます。勿論、シミュレーションの表現も可能です。

地形模型も多種多様
地球儀以外にも航空写真、衛星写真を用いた地形模型を製作しております。写真やCGなどお客様のデータを有効に活用でき、学術成果の表現や地域の地質的、社会的、環境的特徴を容易に表現します。

衛星画像･航空写真による その他の大縮尺地形模型

積丹半島崩落知模型
航空写真･レーザー測量データによる大縮尺地形模型



国立公園模型
衛星画像使用による環境表現模型

環境調査模型
航空写真による環境調査用模型

会社概要
創立　1977　　設立　1984　　資本金　1000万円
JAXAの衛星「だいち」衛星画像販売代理店

業務内容
造形コンサルティング
展示模型、音声解説装置、映像解説装置、科学実験模型、地形模型、建築模型、解説模型、情景模型、動物造形、カラクリ時計、可動モニュメント、木彫造形、風洞実験、3次元空中写真、地域情報検索システム、立体造形システム、立体印刷システム

所属
日本産業模型協会　北海道支部　副支部長
札幌商工会議所　情報･メディア部会常任委員　　産学連携学会
北海道中小企業家同友会　産学官連携研究会（HoPE）副代表世話人
北海道博物館協会賛助会員　社団法人　商業施設技術協会
NPOデジタル北海道　ALOS利用協議会
北海道カムイミンタラブランドデザインコンクール　事務局